

# 広報 北馬城まちづくり

まちづくり 皆でめざそう輝く 北馬城

第67号 令和3年8月23日

発行：北馬城地区まちづくり協議会

広報部（問合せ：矢口 37 - 2988）

<http://www.kitamakitikumatidukurikyougikai.com>

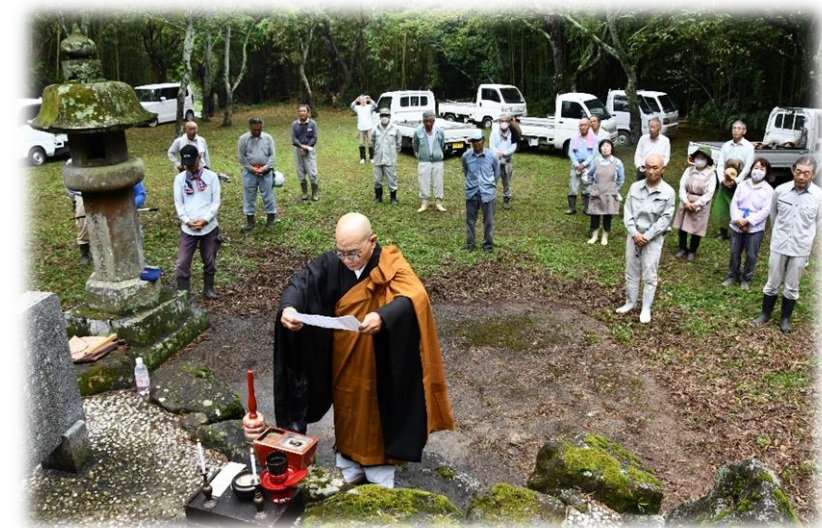
## 8月1日招魂場 戦没者慰霊祭

草刈りボランティア  
ありがとうございました。

8月1日(日)早朝7時から、北馬城地区招魂場にて、戦没者遺族会とまちづくり協議会有志による招魂場の草刈り清掃を行いました。

その後、北馬城地区127名戦没者への慰霊祭を行いました。

法要は洞昌寺住職の読経に、まちづくり協議会会長以下参列者がお参りをして、最後にまちづくり協議会会長近藤一誠



氏・遺族会を代表して末広一夫氏のあいさつで終わりました。

## コロナデルタ株、急激化。皆さんお気を付けください。

8月	曜日	大分県	宇佐市
18日	水	162	6
19日	木	198	8
20日	金	214	4
21日	土	215	22
22日	日	206	9
23日	月	154	20

8月お盆後にコロナ禍の勢いが止まりません。よって9月までのまちづくり協議会行事を中止または延期いたします。

上表は8月18日から23日までの大分県と宇佐市のコロナD型感染者数です。過去最高を更新しています。

いつ感染してもおかしくない状況です。子供たちの感染も心配です。お気を付けください。

裏面へ

## 行事予定表

- 8月27・28日 フレイル調査(岩崎) 延期
- 9月5日 ミニバレーボール大会 中止
- 17日 北馬城の未来を熱く語る会 延期
- 18日 フレイル調査(西屋敷・橋津) 延期



# 郵便局にサンキューロード俳句ポスト設置

## 一句投句してみませんか。



【俳句ポスト】



【北馬城郵便局長（渡部伸二氏）さんが管理を申し出ていただきました。感謝！】

サンキューロードを歩いて、宇佐神宮へ参拝して、感じられたことを俳句にしてみませんか。北馬城まちづくり協議会では年度締め（令和4年3月31日締め）にて俳句を募集しております。投句箱の中に投句用紙を置いてあります。それに記入して投句箱に入れてください。優秀作品には粗品が進呈されます。たくさんの応募をお待ちしております。

## コラム 夏目漱石と宇佐神宮・・・「神かけて祈る恋なし宇佐の春」・・・

【呉橋近くの句碑】



熊本旧制第五高等学校教授だった夏目漱石（33歳）は、1899年正月に宇佐神宮に参詣して句を詠みました。

### 「神かけて祈る恋なし宇佐の春」 解釈は？

一説によると、夏目漱石はイケメンで、超モテたとか？女性との噂は数知れずとか？また禁断の恋心も数知れず？とか。そんな漱石は29歳で妻鏡子と結婚しますが、ヒステリックで、時々朝食も作らぬ悪妻であったとか？



（鏡子悪妻説は今は見直されている）33歳の漱石は、そのような中、宇佐神宮参詣で「神かけて祈る恋なし宇佐の春」を詠んだのです。「昔のいろんな恋」を思い出して詠んだのでしょうか？

夏目漱石は波乱に満ちた幼少期、紆余曲折な進学の道で、帝国大へ。知り合った正岡子規から俳句を学び、文学の道に突き進んで行く！

夏目漱石（なつめ そうせき、1867～1916年〈大正5年〉）明治末期から大正初期にかけて活躍した近代日本文学の頂点に立つ作家の一人である。代表作は『吾輩は猫である』『坊っちゃん』など。明治の文豪として日本の千円紙幣の肖像にもなっている。東京都出身。大学時代に正岡子規と出会い、俳句を学ぶ。帝国大学英文科卒業後、松山で愛媛県尋常中学校教師、熊本で第五高等学校教授などを務めたあと、イギリスへ留学。帰国後は東京帝国大学講師として英文学を講じ、講師の傍ら『吾輩は猫である』を雑誌『ホトギス』に発表。これが評判になり『坊っちゃん』などを書く。その後朝日新聞社に入社し、『三四郎』『それから』などを掲載。晩年は胃潰瘍に悩まされ、『明暗』が絶筆となった。49歳にて永眠（ウィキペディアより）